CAS-Net JAPAN

Campus Sustainability Network in JAPAN

サステイナブルキャンパス推進協議会

CAS-Net JAPAN
Campus Sustainability Network in JAPAN
サステイナブルキャンパス推進協議会

目的

サステイナブルキャンパス協議会（CAS-Net JAPAN（キャスネット　ジャパン））は、国内の高等教育機関、行政機関、法人において、サステイナブルキャンパス構築の取組を推進し加速させ、かつ、諸外国の活動的なネットワークとも連携し、我が国における持続可能な環境配慮型社会の構築にキャンパスをモデルとして貢献することを目的としています。

サステイナブルキャンパスとは、省エネルギー・省資源、CO_2 削減、環境負荷低減、交通計画等に関するハード面での環境配慮活動と、それらの問題を含む環境教育・研究、地域連携、食の課題、運営手法等についてのソフト面の取組を並行して企画し実施するキャンパスのことです。

事業

（1）国内におけるサステイナブルキャンパス構築を推進するための情報共有及び発信
（2）諸外国のサステイナブルキャンパス構築に係る取組についての調査及び研究
（3）サステイナブルキャンパス構築に係る国内外諸機関との連携の推進
（4）サステイナブルキャンパスの構築を推進するための大学運営手法の改善
（5）サステイナブルキャンパス構築への学生の参画
（6）優れたサステイナブルキャンパス構築に係る取組に対する表彰
（7）サステイナブルキャンパス構築のための評価システムの作成及び普及
（8）その他本会の目的を達成するために必要なこと

サステイナブルキャンパス賞
表彰式の様子

検討事項

CAS-Net JAPANでは、サステイナブルキャンパス構築のために常時念頭に置いておくべき観点として、主にここに揚げる五つの事項について検討を行っています。

環境に配慮した建物・設備と維持管理
[Facilities and Operations]
- 建物・設備の省エネ対策
- エネルギー消費量・CO2排出量の削減
- 再生可能エネルギーの導入

等

環境負荷低減に資する大学運営
[Change Management]
- 3R対策（廃棄物）
- 水
- 食料
- 環境配慮物品購入
- 交通対策
- 生態環境の保全

等

運営体制の確立と計画立案
[Administration and Planning]
- 推進体制の整備
- アクションプランの作成
- 予算の確保
- 広報活動の活性化

等

学生の参画
[Student Engagement]
- 環境教育の推進
- カリキュラムの開発
- 学生の自主活動の促進

等

地域連携とネットワーク構築
[Collaboration and Partnerships]
- 地域社会・行政・民間企業との協働
- 国内外の大学間ネットワーク構築
- 評価・研究手法の開発

等

ASCNのMOU調印式（2019年次大会にて）

EAUC年次大会で発表するCAS-Net幹事

四つの分科会

サステイナブルキャンパス評価システム

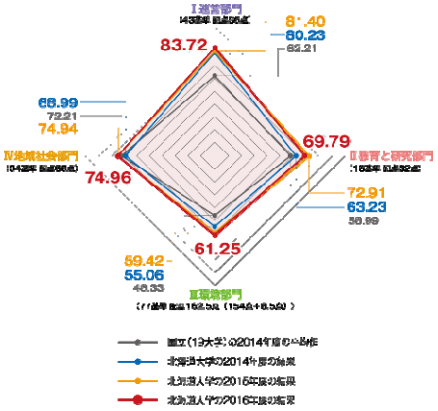
ASSC

CAS-Net JAPANでは国内の大学等のキャンパスサステイナビリティ実現に必要な素地を評価する仕組みを設け、2015年度から応募校を対象として毎年評価を行い、「プラチナ認証校」と「ゴールド認証校」の認定証交付式を総会で行っています。

ASSC（Assessment System for Sustainable Campus, アスク）は、2013年に北海道大学サステイナブルキャンパスマネジメント本部が開発したアンケート形式の評価システムで、運営部門、環境部門、教育と研究部門、地域社会部門の4部門からなり、その下に合計170個の評価基準が配置されています。

評価を実施した大学は、レーダーチャートと棒グラフから、他大学の平均得点率と自身の大学の得点率の比較ができ、自身の大学の強み、弱みがわかり、サステイナブルキャンパスの実現に向けた大学の運営方針の立案に役立ちます。

▶ASSCの利用及び詳細　https://www.osc.hokudai.ac.jp/action/assc



ASSC評価結果のレーダーチャート

サステイナブルキャンパス賞表彰制度

サステイナブルキャンパス構築に係る取組事例を表彰制度によって顕彰し、会員の意識を高めるとともに、CAS-Net JAPANの活動を推進し、持続可能な環境配慮型社会の構築に貢献することを目的に、2015年度より毎年応募校を対象として評価・表彰を行っています。

「建築･設備部門」「大学運営･地域連携部門」「学生活動部門」があり、初参加の大学の中から「ニューカマー賞」を選定しています。また、表彰式におけるプレゼンテーションの中から特に印象に残る優れた取組に「特別賞」を授与しています。

表彰式（2018年度年次大会にて）

海外ネットワーク構築

世界には持続可能な社会の構築に向けた大学ネットワークが各国・各地域に存在しています。CAS-Net JAPANはこうした諸外国のネットワークと情報交換・交流を行い、日本及び世界の持続可能な環境配慮型社会の構築に貢献しています。

ISCN International Sustainable Campus Network

aashe The Association for the Advancement of Sustainability in Higher Education

eauc The Alliance for Sustainability Leadership in Education — Environmental Association for Universities and Colleges

アジア各国での取組に関する事例発表と意見交換の場として、KAGCI（韓国）、CGUN（中国）、SUN（タイ）とともに「Asian Sustainable Campus Network（ASCN）」を立ち上げ、毎年年次大会を開催しています。2017年にはCAS-Net JAPANがホストとなって京都大学で開催しました。

2019年 ASCN年次大会

広報活動

CAS-Net JAPANの活動推進のため広報活動を行っています。

▶公式フェイスブックページ　https://www.facebook.com/casnetjapan

組織

2014年3月26日に設立し、2014年度から毎年、年次大会と総会を開催しています。

（2019年4月11日現在）

会長	佐藤 直樹	京都大学理事・副学長（財務・施設・環境安全保健担当）
副会長	朴 恵淑	三重大学人文学部・地域イノベーション学研究科教授 地域ECOシステム研究センター長
	皆川 一志	北海道大学理事 （財務の管理・運用、安全・防災、施設・環境、情報、基金、情報推進担当）
	中村 隆行	学校法人昌平黌　法人事務局長 東日本国際大学　学長代行・経済経営学部教授
代表幹事	上野 武	千葉大学工学研究院　教授・キャンパス整備企画室長
副代表幹事	小篠 隆生	北海道大学大学院工学研究院　准教授
	吉﨑 武尚	京都大学環境安全保健機構長

法人会員：41　法人賛助会員：9　個人会員：106名　個人賛助会員：2名

※会　員　：国公立大学法人、公立大学、学校法人、高等専門学校、国・地方公共団体、公益法人、一般社団法人、一般財団法人、大学生活協同組合、特定非営利活動法人、学生環境団体、及びそれらの教職員または学生

※賛助会員：本会の目的に賛同し、運営委員会に入会を認められた民間企業、及び正会員以外の個人

入会のご案内

●入会のメリット
- 年次大会（11月頃・参加費優待）、総会（2～3月頃）への参加
- サステイナブルキャンパスに関する国内外の最新情報が入手できる。
- サステイナブルキャンパス評価システムに参加することで、自分の大学の取組状況を確認できる。
- サステイナビリティ研究・教育に関わる教員にとって役に立つ情報を多く入手できる。
- 特に学生参加による取組を考えている大学には有用な情報が豊富。
- 情報交換等を通じて、大学運営手法の改善及び担当職員のスキルアップを図れる。

●入会金：無料

●年会費：法人等会員・個人会員は無料
　法人賛助会員は年額一口1万円、個人賛助会員は年額5千円

●入会方法
入会申込書をご記入の上、下記の協議会事務局にご提出ください。

※入会申込書は↓**CAS-Net JAPAN公式サイト**↓からダウンロードしてください

http://www.esho.kyoto-u.ac.jp/?page_id=1279

CAS-Net JAPAN総会の様子

サステイナブルキャンパス推進協議会事務局
住　所：〒606-8501　京都市左京区吉田本町
京都大学施設部環境安全保健課サステイナブルキャンパス推進室
電　話：075-753-2362，2363　FAX:075-753-2355
E-mail：kankyo-sustainable-campus@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp